

「このかたをどうも...」と実感することによって、大学を誇りに思っている方が多くなっていくと、医学部や病院について...

新病棟を建てるというところが非常に大きなイベントです。ハードを変えたいことは中身、ソフトを変えたいことでも、建物がいかに重要か、といった新しい病院の姿を全体として作らなければならない...

かずに閉鎖的な世界になってしまいましたが、それはやはりガバナンスの問題があるわけですね。ガバナンスの強化をみんな理解して、何でもトップダウンで命令される、会社のようになってしまうのかと思ってしまう人が多そうですが、そうではありません。自発性を尊重して、ボトムアップも大事だということは変わりません。ただ、それだけでは、なかなか外に開けないので、学長や執行部が、大きな流れとしてこういうことが大事だということを示していくかなければいけません。いわば閉鎖性、硬直性を打ち破って社会と結びつき、社会の変化の中で大も変化していくというところができるようにする、そこだと思います。▽優れた教育というのは、上杉：産学連携とか、地域の人たちと一緒にやって貢献するということももちろん良いことですが、優れた教育、研究が行うことそのものが社会貢献だと思えます。優れた研究を展開して、それが産業界にも応用されていくということによって、産業界に貢献するということも、重要な面があると思います。▽将来社会で生きていくのに役に立つ基本的な態度、姿勢を身につけるということですね。どんな専門の学習をしても、それを学ぶ態度、そこで経験を人間関係、モラル

等には人間形成に役に立つ非常に重要なものですね。優れた教育というのは、いわばそれを一体的に行う、その中から良い人材が育つということだと思います。良い人材とは何かと言葉で定義するのは難しいですが、目の前にいる良い人材がどうか、よく分かります。私は理屈で言いつつは嫌いな、評論家も嫌いで、良いことはやれば良いと思つていきます。▽慶應義塾ヘルスケア産業プラットフォーム（RPHI）に期待する（と）はありますが、上杉：産業界とのつながりを自然にうまく作る素地があるというのが慶應義塾大学の良いところだと思います。先生たちにもその意欲があり、産業界も期待を持って慶應義塾大学に接近するということが多かろうと思います。企業は私利私欲を追求するが、大学は公共の利益に貢献するという立場の違いが基本的なあり、利益のぶつかり合いを調整する仕組みが必要です。また、企業は「ニーズ」も多様で、一つ一つ丁寧に接して、関連する研究者にうまくつなぐ必要がある。将来社会で生きていくのに役に立つ基本的な態度、姿勢を身につけるということですね。どんな専門の学習をしても、それを学ぶ態度、そこで経験を人間関係、モラル

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

「ター（GRA）が配置され、かなり強化されるのではないかと思います。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

三四会横浜支部総会

平成25年度三四会横浜支部（横浜三四会）総会が、11月20日（水）横浜駅西口ベイシフトンホテル&タワーで開催された。7年前に八十島唯一会長（産婦37回）が就任し、「新生横浜三四会」として勤務医・開業医からなる役員会（29名）を構成し、会員全員参加を目標として企画してからの7回目の総会である。当日は戸山芳昭慶應義塾常任理事、末岡浩三四会副会長、天谷雅行副医学部長、近藤脩藤三四会会長、古川智洋川崎三四会副会長の各主旨のほか、723名中136名（開業医43名、勤務医93名）の会員が集い、来賓や応援指導部までを含めると150人が参加し、新生

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

三四会静岡支部

平成26年3月8日静岡赤十字病院にて、三四会静岡支部総会が4年ぶりに開かれました。講演がなされ、最後に、参加者全員で記念撮影を総会を終了しました。ひきつづき場所を病院附属のレストラン「マーガレット」に移し親親会が開かれました。出席者：最年長の福田榮（32）静岡

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

した。ご来賓のご挨拶と、戸山塾常任理事からは医学部創立100周年記念事業の新病院棟建設計画・信濃町の将来図について詳細な説明と共に寄附協力の熱いお願いがあり、末岡三四会副会長からは比企会長が医学部から初めての連合三田会会長に選ばれた経緯と三四会本部事務所移転等の現状についての詳しい説明があり、天谷副医学部長からは医学部執行部の新体制についての詳細な説明を頂いた。また藤三四会副会長、川崎三四会副会長からの祝辞も頂いた。総会後、会費報告、物故者黙祷ののち、特別講演として特別養護老人ホーム・芦花ホーム常勤医石飛幸三先生（外40回）による、「平穏死」という言葉が生まれたわけを拝聴した。なお石飛先生は、慶應義塾中央病院外科部長時代に、内科勤務医であり薫陶を受けた、現けいゆう病院長で本会副会長の永田博司（内56回）が務めた。石飛先生は、慶應義塾中央病院の華麗なメス捌きの国手として高名であったが、定年退官後現地に赴かれてからは、老人施設内の生と死を診て来られている。芦花ホームに移された当初は、無理な摂食介助による肺炎で病院への緊急入院が多、病院では今後の肺炎

で開宴した。20回台の大先輩から92回の新卒者までが集う会であったが、研修医に対しての会費の割引効果からか、初期後期併せて15名の研修医が参加し、会場には若い層の出席者が多く、華やかな雰囲気であった。締めとして、4名のチアリーダーによる華麗なチアダンスと、2名の応援指導部の指揮による応援歌「若き血」「チャンスパターン」「三色旗の下に」「丘の上へ慶應讃歌」を、全員で肩を組みながらメドレーで歌い、一同意気大いに盛り上がり、興奮冷めやらぬうちに散会となった。出席者：八十島唯一（37）石飛幸三（40）戸山芳明（54）末岡浩（59）天谷雅行（64）近藤脩（45）古川智洋（61）金井真（28）掛川暉夫（33）能勢亨（34）竹内宏（36）雨宮章（38）鈴木理文（38）横井正博（39）廣瀬久也（39）香川順（62）小西康博（62）山下

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

掛けができれば、相当可能性があると思います。▽ありがとうございます。外とのつながりという面では、慶應の特徴は関連病院です。分厚い関連病院の集団を仲間として持つことで、診療面でも人的交流面でも密接な関係がもたらされていくと思います。今月で「実学が生むヘルスケア産業」の連載は終了いたしました。KIPHIでは引き続き慶應義塾大学医学部のヘルスケア産業における産学官連携の推進をしていきます。Homepage (http://kiji.jp/) も、ご覧くださるとうとうな仕

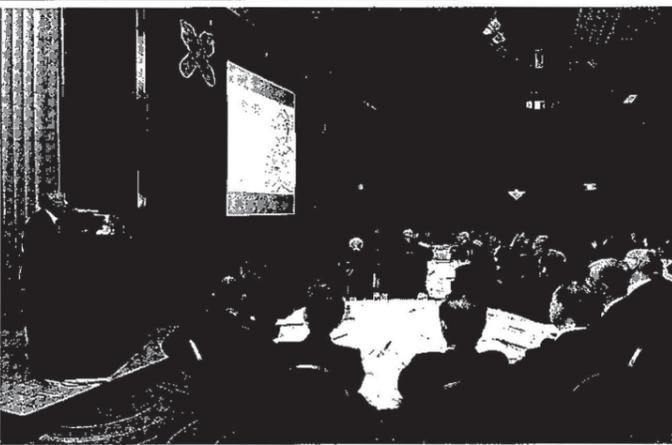
- (40)佐藤善之(41)八木行雄(62)永見圭一(63)禮昭(41)朝倉均(42)市川敏明(42)西川武一(43)亀田正(43)川城丈夫(45)村井勝(46)尼ヶ崎安紘(47)石井忠信(47)関賢一(47)雨宮清(48)木内準之助(48)宮地清光(48)那建男(49)安藤暢敏(50)秋山武仁(50)黒川明子(50)坂巻善教(50)菅原信(50)中原克彦(50)内藤政人(50)明石敏男(51)鈴木彰(51)服部一志(51)渡辺知雄(52)中村修三(53)増田純一(53)鈴木隆毅(54)中村恒夫(54)中野真佐男(55)久保内光一(55)永田博司(56)前澤眞理子(56)佐藤洋洋(57)内田伸弘(57)高松研(57)吉村慎(57)石原淳(58)城裕之(58)嶋田昌彦(58)相山山下真紀(58)相山山下真紀(58)北野光秀(59)宮田博(60)藤井芳明(60)三角隆彦(60)小松弘一(61)鎌田修博(61)川浦光弘(61)中島洋介(61)吉田宏(62)田口暢彦(62)小西康博(62)山下

- 行雄(62)永見圭一(63)古根清和(63)江端広樹(64)千葉和宏(64)三谷和彦(64)松本秀年(65)渡邊豊治(65)野村有子(65)鈴木孝司(66)山根隆(66)畑康樹(67)後藤淳(67)伊藤努(68)坂田道生(68)相山山下和弘(69)安井信隆(69)稲葉真(69)秋葉雄雄(69)松田洋人(69)相山山下和弘(70)各務宏(70)藍公明(71)相山山下和弘(71)陳建綱(72)岡沢啓(73)関博(74)井上芳正(76)吉井毅(76)船曳知弘(76)船山敦(76)小杉道男(76)佐藤明弘(78)上野耕樹(79)荒瀬透(79)川崎樹樹(80)田村高越(81)藤岡正人(81)石田勝(81)緒方大輔(82)古川満(82)大塚邦憲(82)蔵本哲也(83)相山山下真紀(84)小池直義(84)野尻綾乃(86)廣江成政(87)志村和浩(88)勝井政博(88)鈴木成尚(88)石井憲行(89)由良昌大(89)石井和典(89)大谷利光(89)高松

- 公晴(89)額量成(89)下河原達也(89)高橋明(90)高橋みなみ(90)宮内里沙(90)谷英典(91)大澤一郎(91)宮本佳尚(91)池端幸起(92)坂野彩(92)吉本憲史(92)荒井信彦(92)鎌形知弘(92)玉岡哲(92)沼尾瑠璃奈(92)吉田啓佑(92)綿貫慎太郎(92)川俣真利子、平本尚子計144名応援指導部6名、計150名

講演後、三田塾監局から毎年借りている大熱旗を仰いで、塾応援指導部員リードの下塾歌斉唱を行い、掛川暉夫先生（33回）による乾杯の発声

講演後、三田塾監局から毎年借りている大熱旗を仰いで、塾応援指導部員リードの下塾歌斉唱を行い、掛川暉夫先生（33回）による乾杯の発声



石飛幸三先生による特別講演の様子



参加者は150名にもものぼった

静岡支部 文責：磯部潔

静岡支部 文責：磯部潔